

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス西八王子教室		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	50	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2026年1月19日		2026年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月21日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通所への満足度が高い	トレーニング内容に偏りが出ないように工夫をしている。 また、余暇時間もスタッフが介入することで、小集団の“遊びの輪”を提供している。	トレーニング内容は、個々の特性に合わせて、役割を細分化する。 余暇時間は、コミュニケーション構築の絶好の場として、利用者が飽きのこない、遊びを提供する。
2	適切な支援の提供が行えている	個別支援計画に基づいた支援に加え、その日その日の利用者の様子や、友達同士の組み合わせを考慮した支援を提供している。	送迎や定期面談時等に実施しているが、保護者からの要望を聞く場面を増やす。
3	環境・体制面での評価が高い	清潔な室内を意識し、定期的な換気や清掃を行っている。 特に感染症の流行する時期は、まん延防止の観点からマスク着用・手指消毒を徹底している。	スタッフ数は基準を満たすよう配置しているが、支援の質向上のため、支援者は様々な研修を受講している。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所外の児童との関わりが希薄である	当事業所への通所を内密にして欲しい家庭が複数あるため、機会を設けることが困難であることが要因。	対外的な交流は、コミュニケーションの機会を広げる機会であることは理解しているため、要望する家庭が参加できるような工夫をする。
2	父母の会の活動支援や、保護者同士の繋がりがない	通常業務外の時間の確保がしづらいことと、万が一保護者間でトラブルが生じた際の対応等を考えると、二の足を踏んでいるのが現状。	該当の内容を行っている他事業所を参考にし、自事業所でも行えるよう、手立てを考える。
3			